



令和2年8月17日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
消防課	企画係	林	内線2475 直通 058-272-1122 FAX 058-278-2549

熱中症(疑いを含む)による救急搬送人員数等の状況について(速報値)

岐阜県内における本日0:00~16:00までの間の熱中症(疑いを含む)による救急搬送状況の速報は下記のとおりです。

なお、救急搬送の状況は、最新のデータを使用していますが、あくまでも速報値であるため、後日修正することもありますのでご了承ください。

また、これまでの搬送件数については、岐阜県ホームページをご覧ください。

記

1 本日の搬送者数

消防本部名	搬送人員 (人)	年齢区分(人)						傷病程度(人)					
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
岐阜市消防本部	5	0	0	1	1	3	5	0	0	3	2	0	5
可茂消防事務組合消防本部	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	3
中濃消防組合消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
各務原市消防本部	3	0	0	0	2	1	3	0	0	1	2	0	3
土岐市消防本部	2	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	0	2
中津川市消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1
不破消防組合消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1
揖斐郡消防組合消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
郡上市消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
計	18	0	0	3	5	10	18	0	1	9	8	0	18

本年度累計数	634	0	5	52	182	395	634	1	12	312	309	0	634
--------	-----	---	---	----	-----	-----	-----	---	----	-----	-----	---	-----

(調査開始日(6月1日)から本日16:00までの累計数)

2 中等症以上の傷病者の状況

傷病程度	性別	年齢	状態	発生市町村	発生時間、現場の状況等
重症	男性	93	意識もうろう 呼吸弱い状態	土岐市	10時42分入電。 高温の室内で意識がもうろうとしている男性を 介護に訪問したヘルパーが発見し、救急要請 したもの。
中等症	男性	72	気持ちが悪い 体がだるい	岐阜市	11時46分入電。 家族が帰宅して、傷病者の様子を見に行くと居 室でぐったりしており、40℃近くの熱がみられた ため、救急要請したもの。
中等症	女性	70	訴えなし	岐阜市	13時52分入電。 歩行中に突然倒れたところを歩行者が目撃し、 救急要請したもの。なお、救急隊現場到着時 は、座っている状態であった。
中等症	男性	65	体がだるい	瑞穂市	14時04分入電。 本日、午前4時から屋外で作業しており、13時 45分頃から体がだるく、ふらつきにより動けな くなったため、同僚が救急要請したもの。
中等症	女性	27	気持ちが悪い	美濃加茂市	9時08分入電。 本日、午前9時頃から屋外で作業中に気分が 悪くなり、休んでいたが改善しないため、関係 者が救急要請したもの。

中等症	女性	17	気分が悪い 頭痛	八百津町	11時8分入電。 9時から10時40分まで部活動を行っていた。部活動終了後から気分が悪く、頭痛もあったが、改善が見られないため、関係者が救急要請したもの。
中等症	女性	87	食事がとれず歩行困難 体がだるい	各務原市	10時32分入電。 身体のだるさと、食事が摂れないと訴えがあったため、近所の住民が救急要請したもの。
中等症	女性	90	声が出せない 体が動かない	中津川市	11時22分入電。 2、3日前から食事が摂れていないため、家族が救急要請したもの。部屋のエアコンはついておらず、扇風機等もなかった。
中等症	男性	89	会話可能 意識あり 歩行可能 発熱 発汗あり	垂井町	12時25分入電。 自転車で走行中にふらつき田んぼに倒れたところ、通行人が発見し救急要請したもの。
中等症	女性	50	頭痛 吐き気 軽い胸の痛み	郡上市	1時15分入電。 家人が動かすことができないと、消防署へ駆けつけて救急要請したもの。

3 関連報告事項

4 これまでの搬送件数

岐阜県ホームページ「県内における熱中症の救急搬送者数の状況」をご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/shobo/shobo-kyukyu/11193/necchusho.html>

※岐阜県HP上で、「熱中症」と検索してもご覧いただけます。



★熱中症にかからないための注意点

- ・熱中症を予防するには、暑さを避け、こまめに水分を補給し、急に暑くなる日には注意することなどがが必要です。
- ・特に、高齢者は温度に対する皮膚の感情性が低下し、暑さを自覚できにくくなるため、屋内においても熱中症になることがありますので注意が必要です。

(年齢区分について)

新生児	生後28日未満
乳幼児	生後28日以上満7歳未満
少年	満7歳以上満18歳未満
成人	満18歳以上満65歳未満
高齢者	満65歳以上

(傷病程度について)

死亡	初診時において死亡が確認されたもの
重症	3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症	重症または軽症以外のもの
軽症	入院加療を必要としないもの
その他	医師の診断がないもの及び傷病の程度が判明しないものなど

(留意事項)

- ・搬送状況は、各消防本部が熱中症(疑いを含む)と判断したものを県が取りまとめたものです。
- ・県及び消防本部では、医療機関へ搬送した後の傷病者の状態等の個人情報、本集計の対象外であるため収集していません。